第3講・国家の歩みと東アジア

聖徳太子（しょうとくたいし）の政治

ポイント1　豪族（ごうぞく）の対立

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 蘇我氏（そがし）の活躍

蘇我　氏は渡来人（とらいじん）の新しい知識・技術を活用

仏教　の導入に賛成

↓

大臣の蘇我馬子（そがのうまこ）は

仏教導入（どうにゅう）に反対する大連（おおむらじ）の物部守屋（もののべのもりや）を滅ぼす

↓

対立する崇峻（すしゅん）天皇を暗殺し，

初の女帝として　**推古（すいこ）**　天皇を即位（そくい）させる

資料1 聖徳太子（厩戸皇子）

※イラスト

② 聖徳太子（厩戸皇子（うまやどのおうじ））の登場

聖徳太子（厩戸皇子）　は，

叔母の推古天皇の下で，

摂政（せっしょう）として蘇我馬子と協力

仏教を積極的に導入し

大王（天皇）　を中心とする政治を目指す

ポイント2　聖徳太子の政治

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 中央集権国家の準備

冠位十二階（かんいじゅうにかい）　の制　：家柄（いえがら）にとらわれず，能力や功績（こうせき）のある個人を取り立てる

十七条の憲法　：仏教や儒教（じゅきょう）の教えをもとにして定められ，
人の和を重視して大王（天皇）の命令に従うことなど，
役人としての心構えを示す

十七条の憲法

> 一に曰く，和をもって貴しとなし，…
> 二に曰く，あつく三宝(さんぽう)を敬え。…
> 三に曰く，詔(みことのり)を承りては，必ずつつしめ。

（一部抜粋）

② 遣隋使(けんずいし)の派遣

南北朝を統一した＿＿**隋**＿＿の進んだ制度や文化を取り入れたい

朝鮮半島諸国に対して優位に立ちたい

↓

＿＿**遣隋使**＿＿として小野妹子(おののいもこ)らを派遣(はけん)　※607年

従来とは違い対等の立場を主張

↓

その後，多くの留学生や僧が同行

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 渡来人の新しい知識・技術を活用したり，物部氏を倒したりした豪族を何氏というか。　＿＿＿＿　**蘇我氏**

(2) 聖徳太子が定めた，家柄にとらわれず，能力や功績のある個人を取り立てる制度を何というか。　＿＿＿＿　**冠位十二階の制（冠位十二階の制度）**

(3) 聖徳太子が定めた，役人の心構えを示した決まりを何というか。　＿＿＿＿　**十七条の憲法**

(4) 607年に遣隋使として隋に渡った人物は誰か。　＿＿＿＿　**小野妹子**

(5) 蘇我氏が日本に導入した中国伝来の宗教は何か。　＿＿＿＿　**仏教**

(6) 蘇我氏が即位させた，日本で初の女帝は誰か。　＿＿＿＿　**推古天皇**